

◆ 2023 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：原市沼を愛する会
代表者：代表 飯坂 陽治
URL :

26A-44

1. 活動が必要とされた状況

上尾市・原市沼川のそばに蓮池を作り、古代蓮を育て始めて29年になります。

蓮池は観蓮者が蓮を身近で楽しめるよう遊歩道で区切られた25の池からなり、多い時は来客数が1万人を越え、現在に至っています。

現在、原市沼川に設置している給水ポンプの場所は、埼玉県遊水地計画進行の邪魔になるので取り外し、側溝の方へ移設することにしました。また、長年使っている蓮池入口の小屋も雨漏りがして劣化が進んでいるので、屋根の張替工事を行うことにしました。

蓮池の遊歩道に除草シートを敷き、来園者の歩きやすさと草取り作業の改善も昨年に残り残りを進めてゆきます。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

2023年11月～12月、給水ポンプ及び導管の設置



（右のポンプが新規設置）



（導水パイプの接続作業）

2024年2月、蓮池入口の小屋の屋根の補修及び除草シートの設置



（入口小屋の屋根補修）



（入口小屋の屋根補修）



（除草シートの設置）

3. 活動の成果

側溝に新規設置した給水ポンプも順調に作動しています。昨年に続き、残りの遊歩道への除草シートの敷設も完了し、更に除草が楽になります。入口小屋の屋根補修も順調に進み、室内も明るくなり来場者の印象もよくなることでしょう。

4. 今後に残された課題

蓮池の土手補修は木材より亜鉛メッキ鋼板の方が長持ちしていますが、10年以上経つと錆びて劣化が目立ち、今後、入れ替えの必要性を感じます。また、蓮池には電気がなく、長年使っている発電機も調子が悪いので、買い替え時期かなと思っています。